



褐斑病・うどんこ病超耐病性

省力・美果・多収品種

瞳(ひとみ)



芸園育苗種米留久(株)



“ 褐斑病・うどんこ病超耐病性きゅうり ”

“ 果実肥大早く、多収穫！ ”

瞳(ひとみ)

きゅうり

【特 性】

1. 節成性 50~80%、1~2 果成を示し、子枝・孫枝とも節成になり 1~2 果成を示す。
2. やや丸葉の中位で、莖中位、樹勢は中位。生育はやや早く、スッキリとした草姿を示し、収穫し易く省力。子枝は徒長しにくい枝が確実に発生。孫枝放任品種。
3. 果実は長さ 22~23cm、収穫が早い中生種で、高・低温期でも色・艶が落ちず、市場評価の高い胡瓜が収穫できる。
4. 果実肥大が早く、低温寡日照期でも安定して且つ、連続して多収穫となる。
5. 耐病性については、特に褐斑病・うどんこ病に極強く・べと病などにも強い。

【適応作型】

雨よけ・抑制・半促成栽培に適する。 ●●：播種期 ◆◆：定植期 ■■■：収穫期

	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
雨よけ	■■■								●●	◆◆		
抑制	●●	●●	◆◆	■■■								
加温・無加温 半促成	■■■						●●	●●	◆◆	■■■		

【栽培の要点】

定植後の活着をスムーズに行うことが大切で、活着後勢いが出始めるまでは、こまめに灌水をする。活着後はやや灌水を控え、ハウス内の湿度管理に注意（過乾燥にしない）しながら生育させる。

秋蒔きは草勢が強い品種ですので活着後は這わせたりして生育を急がせないことが大切です。

本葉 14~15 枚程度になったら下葉 3~4 枚を早めに除去し、通風や光線を優先させる。雌花が 2 本程度肥大始めたら、灌水を行い果実肥大を促してやる。この時一度に多量の灌水を施すとバランスを崩すことになるので、徐々に灌水量を増やしていくようにする。

側枝は 6~7 節までは除去し、全節 1 節の摘芯をし、孫枝は退化ぎみで出て来るが、成長点の確保（4 本程度）をしながら摘芯をする。

収穫が始まったら中段の葉を込み合う所より 1~2 枚程度除去し、順次摘葉を行う。

孫つるは、長側枝は摘芯。退化側枝は放任中心の管理にする。

本種は、果実肥大が早い品種の為、肥料切れにならない様にこまめに液肥灌水を行う。

※※ブルームレス台木は新品種『黒王』とご指名下さい※※

◀育成・発売元▶

おかげさまで
創業 25 周年



株式会社 久留米種苗園芸

〒834-0016 福岡県八女市大字豊福字長原 1226

TEL0943-24-2747 FAX0943-24-2721

E-mail info@kurume-seed.com

WEB <http://www.kurume-seed.com>